|  |
| --- |
| Microsoft Windows 7互換性デモ |
| プログラムの互換性アシスタント / Windows XP モード |



このドキュメントに記載されている情報 (URL 等のインターネット Web サイトに関する情報を含む) は、将来予告なしに変更することがあります。

このドキュメントに記載された内容は情報提供のみを目的としており、明示または黙示に関わらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。

お客様が本製品を運用した結果の影響については、お客様が負うものとします。お客様ご自身の責任において、適用されるすべての著作権関連法規に従ったご使用を願います。このドキュメントのいかなる部分も、米国 Microsoft Corporation の書面による許諾を受けることなく、その目的を問わず、どのような形態であっても、複製または譲渡することは禁じられています。ここでいう形態とは、複写や記録など、電子的な、または物理的なすべての手段を含みます。

マイクロソフトは、このドキュメントに記載されている内容に関し、特許、特許申請、商標、著作権、またはその他の無体財産権を有する場合があります。別途マイクロソフトのライセンス契約上に明示の規定のない限り、このドキュメントはこれらの特許、商標、著作権、またはその他の無体財産権に関する権利をお客様に許諾するものではありません。

別途記載されていない場合、このソフトウェアおよび関連するドキュメントで使用している会社、組織、製品、ドメイン名、電子メール アドレス、ロゴ、人物、出来事などの名称は架空のものです。実在する会社名、組織名、商品名、個人名などとは一切関係ありません。

© 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows NT、MSDN、Active Directory、BizTalk、Windows Server、SQL Server、SharePoint、Outlook、PowerPoint、FrontPage、Visual Basic、Visual C++、Visual C#、Visual Studio は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

記載されている会社名、製品名には、各社の商標のものもあります。

デモ環境の作成

インストール要件

デモを実行するためには、以下のソフトウェアをインストールしておく必要があります。

* IIS
* SQL Server Express 2005

環境作成手順

デモアプリケーションをインストールします。

|  |  |
| --- | --- |
| **画面イメージ** | **手順** |
|  | 1. Administrator ユーザーなど、SQL Server Express 2005 に管理者権限のあるユーザーでログオンします。    * SQL Server Express 上に データベースを作成するために必要です。 2. Data\Setup\Setup.cmdファイルをダブルクリックします。 |
|  | 1. ウィザードが表示され、[SalesAnalysis セットアップウィザードへようこそ] ステップが表示されたら、[次へ] ボタンをクリックします。 |
|  | 1. [インストールフォルダの選択] ステップで、[フォルダ] として以下の値が設定されていることを確認したら、[次へ] ボタンをクリックします。  * 64ビット版 Windows 7 の場合：C:\Program Files (x86)\Microsoft\SalesAnalysis * 32ビット版 Windows 7の場合：C:\Program Files\Microsoft\SalesAnalysis |
|  | 1. [インストールの確認] ステップで、[次へ] ボタンをクリックします。 |
|  | 1. [SalesAnalysis をインストールしています] ステップが表示されます。 |
|  | 1. [ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。 |
|  | 1. [インストールが完了しました。] ステップで [閉じる] をクリックします。 |
|  | 1. \Data\MSStore フォルダを、C:\Inetpub\www フォルダにコピーします。 |
|  | 1. [スタート] メニューから、[コンピューター] を右クリックし、[管理] を選択します。 2. [コンピューターの管理] ツールの右ペインで、以下のノードを選択します。   [コンピューターの管理(ローカル)]－[サービスとアプリケーション]－[インターネットインフォメーションサービス(IIS)マネージャ] |
|  | 1. 左から２番目のペインで、[*コンピューター名*]－[サイト]－[Default Web Site] を展開したら、[MSStore] を右クリックし、[アプリケーションへの変換] を選択します。 |
|  | 1. [アプリケーションの追加] ダイアログで、[OK] ボタンをクリックします。 |
|  | 1. [スタート] メニューから、[コントロールパネル] を選択します。 2. [システムとセキュリティ] を選択します。 |
|  | 1. [Windows ファイアウォール] を選択します。 |
|  | 1. [Windows ファイアウォールの有効化または無効化] を選択します。 |
|  | 1. [Windows ファイアウォールを無効にする] を選択し、[OK] ボタンをクリックします。 |
|  | 1. 以下のサイトより、Windows Virtual PC ベータ版 セットアップファイルをダウンロードし、ダブルクリックして実行します。   http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?familyid=65E1C5EB-DF9B-415F-B2D6-27F6EF5DCEB9&displaylang=ja |
|  | 1. [Windows Update スタンドアロンインストーラー] ダイアログが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。 |
|  | 1. [更新プログラムのダウンロードとインストール] ダイアログが表示されたら、[同意します] をクリックします。 |
|  | 1. [インストールの完了] ステップが表示されたら、[今すぐ再起動] をクリックし、Windows を再起動します。 |
|  | 1. 以下のサイトより、Windows XP Mode ベータ版 セットアップファイルをダウンロードし、ダブルクリックして実行します。   http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?familyid=0E8FA9B3-C236-4B77-BE26-173F032F5159&displaylang=ja |
|  | 1. [開いているファイル－セキュリティの警告] ダイアログが表示されたら、[実行] ボタンをクリックします。 |
|  | 1. ウィザードが開始し、[Virtual Windows XPのセットアップの開始] ステップが表示されたら、[次へ] をクリックします。 |
|  | 1. インストール場所を確認したら、[次へ] ボタンをクリックします。 2. [ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。 |
|  | 1. [セットアップの完了] ステップで、[Virtual Windows XP を開始する] が選択されていることを確認し、[完了] ボタンをクリックします。 |
|  | 1. [Virtual Windows XP のセットアップ] ウィザードが表示されたら、[ライセンス条項に同意する] を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。  * このウィザードは Virtual Windows XPの初回起動時に表示されます。 |
|  | 1. 任意のパスワードを入力し、[資格情報を記録する] オプションを選択したら、[次へ] ボタンをクリックします。 |
|  | 1. 自動更新の設定を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。 |
|  | 1. セットアップが終了すると、Windows 7 内に、Windows XP の仮想環境が起動します。 |
|  | 1. [Virtual Windows XP] ウィンドウで、[ツール] メニューから、[設定] を選択します。 |
|  | 1. [ネットワーク] をクリックし、[アダプター1] としてネットワークアダプタを選択し、[OK] ボタンをクリックします。 |
|  | 1. [Virtual Windows XP] ウィンドウを閉じます。 |

プログラムの互換性アシスタント

デモの目的

このデモでは、Windows 7 に搭載されている「プログラムの互換性アシスタント (PCA)」機能を検証します。この機能は、互換性問題を引き起こすアプリケーションの特定の動作パターンを検出し、回避策を自動的に提供します。ここでは、管理者権限が必要なアプリケーションを CreateProcess 関数で呼び出すことによるエラーが、PCA により解決できることを確認します。

デモ手順

手順に従って、デモを進行します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **画面イメージ** | **手順** | **解説** |
|  | 1. [スタート] メニューから、[すべてのプログラム]－[売上分析]－[売上分析] を選択します。 |  |
|  | 1. [結果をダウンロード] ボタンをクリックします。 | このプログラム (SalesAnalysis.exe) では、[ダウンロード] ボタンをクリックすると、ダウンロード専用のプログラム (FileDownload.exe) を呼び出します。 |
|  | 1. [PCA\_Demo – 売上分析] ダイアログが表示されたら、[終了] ボタンをクリックします。 | FileDownload.exe を実行するには管理者権限が必要です。権限昇格して実行するためには、「ShellExecute」関数を使用して呼び出す必要があります。しかし、SalesAnalysis.exe では、「CreateProcess関数」を使用しているため、エラーが発生してしまいました。 |
|  | 1. アプリケーション終了後、[プログラム互換性アシスタント] ダイアログが表示されたら、[閉じる] ボタンをクリックします。 | Windows 7 では、CreateProcess 関数で権限昇格が必要なプログラムを起動しようとした際のエラーを検出し、このダイアログを表示します。その後、呼び出し側のプログラムに、「ElevateCreateProcess」互換フィックスを適用します。 |
|  | 1. 再度、[スタート] メニューから、[すべてのプログラム]－[売上分析]－[売上分析] を選択します。 |  |
|  | 1. [結果をダウンロード] ボタンをクリックします。 |  |
|  | 1. [ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。 | 「ElevateCreateProcess」互換フィックス  により権限昇格が可能となり、プログラムを管理者権限で実行することができるようになりました。 |
|  | 1. [完了] ダイアログが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。 |  |
|  | 1. アプリケーションを終了します。 |  |

Windows XP モード

デモの目的

このデモでは、Windows 7 で利用可能な「Windows XP モード」を検証します。この機能は Virtual PC を利用しており、Windows 7上で Windows XP の仮想マシンを起動します。そして、その仮想マシンの中でアプリケーションをインストール・起動します。アプリケーションにとっては、Windows XP 内で動作することになるため、互換フィックスなどを利用しても互換性問題が解決できないアプリケーションでも、動作する可能性が高くなります。このデモでは、Windows XP 付属の Internet Explorer 6 を、Windows XP モードで起動します。

デモ手順

手順に従って、デモを進行します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **画面イメージ** | **手順** | **解説** |
|  | 1. Internet Explorer を起動し、以下のURL にアクセスします。   http://localhost/msstore   1. 商品を選択し、[カートに入れる] ボタンをクリックします。 2. [ご注文手続きへ] ボタンをクリックします。 | ここでは、ASP.NET を利用したネットショッピングのサイトにアクセスします。 |
|  | 1. エラーページが表示されることを確認します。 | この ASP.NET アプリケーションでは、[ご注文手続きへ] ボタンが押された際に、ブラウザのバージョンを確認しています。  Internet Explorer 6 以外は受付けないようにしているため、Windows 7 に搭載されている Internet Explorer 8 でアクセスすると、エラーページが表示されてしまいます。 |
|  | 1. [スタート] メニューから、[すべてのプログラム]－[Windows Virtual PC]－[Virtual Windows XP] をクリックします。 | スタートメニューで [Virtual Windows XP] を選択すると、Windows XP の Virtual PC が起動します。このように、Windows XP モードでは、Virtual PC が基盤として使われています。 |
|  | 1. [Virtual Windows XP] 内で、[スタート] メニューから、[すべてのプログラム]－[Internet Explorer] を右クリックし、[コピー] を選択します。 | 手順6～8は、Virtual Windows XP にインストールされたアプリケーション(ここでは Internet Explorer 6 )のアイコンを、Windows 7 上に表示するための設定です。このデモでは、Windows XP にインストール済みのアプリケーションを利用していますが、ここでアプリケーションをインストールすれば、任意のアプリケーションを Windows XP モードで動作させることができます。 |
|  | 1. [Virtual Windows XP] 内で [スタート] メニューを右クリックし、[開く－All Users] を選択します。 |  |
|  | 1. [スタートメニュー] 内を右クリックし、[貼り付け] を選択して Internet Explorer のショートカットをコピーします。 2. [Virtual Windows XP] ウィンドウを閉じます。 |  |
|  | 1. Windows 7 の [スタート] メニューから、[すべてのプログラム]－[Windows Virtual PC]－[Virtual Windows XP アプリケーション]－[Internet Explorer(Virtual Windows XP)] をクリックします。 | All Users のメニューにショートカットを作成したことで、Windows 7 のスタートメニューにも登録されました。 |
|  | 1. [Virtual Windows XP－Windows Virtual PC ] ダイアログで、[仮想アプリケーションを起動する] ボタンをクリックします。 | この操作により、選択したアプリケーションのウィンドウのみが Windows 7 上に表示されます。これにより、ユーザーはVirtual PC を使用しているということを意識することなく、Virtual Windows XP 上にインストールされたアプリケーションを利用することができます。  なお、ここで、[仮想マシンを起動する] を選択すると、手順5 のときと同じように、Windows XP のデスクトップが ウィンドウ内に表示されます。 |
|  | 1. Internet Explorer 6.0 が起動することを確認します。 |  |
|  | 1. 以下のURL にアクセスします。   http://*Windows7のコンピューター名*/msstore   1. 商品を選択し、[カートに入れる] ボタンをクリックします。   [ご注文手続きへ] ボタンをクリックします。 |  |
|  | 1. エラーは表示されず、ログイン画面が表示されることを確認します。 | 今回は、Windows XP に搭載されている Internet Explorer 6 でアクセスしたため、エラーは発生しませんでした。  なお、以下のユーザーが登録済みです。最後までショッピングの手続きをしてもよいでしょう。  ユーザー名：taro  パスワード：P@ssw0rd |

後処理

後処理

デモが終了したら、以下の手順を実行し、環境を元に戻します。

|  |  |
| --- | --- |
| **画面イメージ** | **手順** |
|  | 1. [スタート] メニューから、[プログラムとファイルの検索] ボックスに「regedit」と入力し、Enter キーを押します。 |
|  | 1. [ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。 |
|  | 1. [レジストリエディタ] の左ペインで、以下のキーを選択します。   HKEY\_CURRENT\_USER\Software\Microsoft\Windows NT \CurrentVersion\AppCompatFlags\Compatibility Assistant\Persisted |
|  | 1. 右ペインで、以下の値を選択し、Delete キーを押します。  * 64ビット版 Windows 7の場合 C:\Program Files (x86) \Microsoft\SalesAnalysis\SalesAnalysis.exe * 32ビット版 Windows 7の場合 C:\Program Files\Microsoft\SalesAnalysis\SalesAnalysis.exe |
|  | 1. [値の削除の確認] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。 |
|  | 1. [レジストリエディタ] の左ペインで、以下のキーを選択します。   HKEY\_CURRENT\_USER\Software\Microsoft\Windows NT\ CurrentVersion\AppCompatFlags\Layers |
|  | 1. 右ペインで、以下の値を選択し、Delete キーを押します。  * 64ビット版 Windows 7の場合 C:\Program Files (x86) \Microsoft\SalesAnalysis\SalesAnalysis.exe * 32ビット版 Windows 7の場合 C:\Program Files\Microsoft\SalesAnalysis\SalesAnalysis.exe |
|  | 1. [値の削除の確認] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。 |